

2007.06.29 クレオ大阪中央大ホール 夕陽丘基金 講演アンケート集計
DV 被害者の保護のための基金が主催の講演会です。

・「ガマンするのはもういやだ」を WINGS 京都で読んだとき、幸せになる道、暴力を受け続ける被害者であり続ける必要はないと知りました。せひ、京都にも講演に来てください。金スマでお目にかかれるよう個人的に楽しみにしています。どうもありがとうございました(女性・20代)

・再度、藤木さんのお話を伺いたいです(女性・30代)

・今日は来て良かったです。すばらしいお話が聞けました。生きてて良かったとおもうほど感動しました。藤木さんへ お互いに頑張りましょう(女性・30代)

・私も父から暴力を受けていました。視覚障害者です。白いつえをついています。母はとても明るい人です。何とか生かされて私も良かったです。藤木美奈子さん、ありがとうございました(女性・30代)

・DV の講演やセミナーは女性限定となっていることが多いので、今回はこのテーマを考える上で大変勉強になりました。まだまだ興味本位で取り上げられがちな DV ですが、この問題の背景を男性の側が真剣に自分自身にも起こりうる問題として捉えるようにならない限り、この問題はいつまでたってもなくなりません。女性だけの問題から男女が一緒に考える方向に持っていければよいと思います(男性・30代)

・DV だけでなく、人権や人間として持つべき基本的な生き方を教えていただいた気がします。ありがとうございました(女性・40代)

・藤木さんの人生を乗せた力強いメッセージ、しっかり受け取りました。お体に気をつけてがんばってください。私も自分の人生をしっかり生きたいと思います。(女性・40代)

・権力の上下関係を背景にした暴力の根絶は当然のことだと思います。しかし、酒の席で会長と後輩で争いが起こり、後輩が後遺症が残るケガをしました。会長は日頃からその後輩にプロレス技をかけたりにして「遊んで」いました。「本人もそれを望んでいたから」と今も事件を謝らず、刑事裁判になっています。他の後輩は「先輩の暴力は困るが、それよりも先輩が親切に指導してくれることに感謝している。なぜあいつは先輩にすり寄っていくのか」と考えています。「暴力の反対」を訴える者が少数派という共同体もあるのです。「世の中の現実はずっと厳しいのだ」という意見が「人としては対等」の関係を求める声を押

しつぷすのです (男性・40代)

・もう一度やり直す選択をされたことはよかったと思う。DVは個人の問題ではなく、社会問題であると言われたことが印象的だった。弱者を守って生きたいと思う。暴力を目の前で見たらはっきり悪いことだと言い切っていきたい (女性・50代)

・自分自身の人権意識をしっかりと持ち、自分の人権をも大切にすることだと思えました。それが他人への人権侵害に敏感になることだと思えました。(女性・50代)

・人の痛みの分かる思いやり。(女性・50代)

・今回の催しではじめて藤木美奈子さんを知りました。外見では話の内容の事を体験されているふうにはお見かけしませんが、その分、自分の中での大きな感動があったらと思うられます。夫婦、友人、知人、他人、教師など、師になる人に暴力を受けたことがある人は皆、同じ気持ちに陥るのではないのでしょうか。(女性・50代)

・DVの恐ろしさを聞き、大変おどろきました。講師の方の淡々と自分のことを話される勇氣にひきつけられました(女性・50代)

・一人でも自分自身を取り戻して、素敵な人生(自活)を歩まれる基金活動を続けたいと思います(女性・50代)

・DVに立ち向かう強い気持ちに共感しました(女性・50代)

・堂々と語られる今までのことは、私自身は経験のないことで驚きでいっぱいでした。DVに対して関心をもつことができました(女性・50代)

・学ぶことが多く、きた甲斐がありました。有意義なお話をありがとうございました。改めて人権について考えてみたいと思います(女性・50代)

・DV家族の中で生きた人(子ども)の中に自尊感情がないための人生のつらさ、自分を愛する大切さ、人を愛する大切さ、支配しない・されない、DVを受けたことを理由に罪を逃れないでほしい等、藤木さんの大いなる意志を受け止めた(女性・50代)

・久しぶりに心にのこる講演でした(女性・50代)

・他人の顔色を気にしない、明るい人生がおくれる社会になってほしい(女性・50代)

・私の知人も夫からの暴力で子どもを連れて逃げ、外出するのどこかで会うんじゃないかと顔をかくしながら怖いと言っていました。その夫が2、3年前に亡くなりました。そのときの知人は、堂々と出られるとうれしそうにしていました。30~40年も前にこの夕陽丘基金があれば知人ももっと早く出られたのと思います。愛知県の立てこもりの話、知人と重なり共感です。DVを受けた人でないと分からない気持は幸せな人には理解できるかな(女性・60代)

・人間は皆、平等だというのが、なかなか平等になっていない。平等にしたいが出来ていない。平等に扱ってもらっていないなあと感じることがある。考えさせられる課題と思いました。(女性・60代)

・ご自身の体験を話されての講義に感想しました。自分の中の心の変革をされた姿勢を学びました。今日はありがとうございました。どんなことがあっても「暴力は絶対にいけない」とはっきり言える自分に!(女性・60代)

・生きものは環境によって人生の価値観が変わる事と、自分自身の心が変われば世の中すべてが変わってくると思いますし、それには自分自身がしっかり大地に足を定着しなければいけないのではないのでしょうか?私はそう思います。だからいろんな人と友だちになることが大切ではないのでしょうか。前向きに生きることがよいのではないのでしょうか。(女性・60代)

・人権をしっかり見直す、自分自身も大切にす、愛情をしっかり与えて、また受け止める。差別をなくすことができれば平和な毎日になる たいへんよく分かりました(女性・60代)

・世の中はDVで悲しくて切ない人たちがたくさんいることを知りました。私のまわりには幸いDVで苦しんでいる人はいませんが、私たちの小さいときはこのような事はなかった。(私が知らなかっただけかもしれませんが)今の世の中、なんか狂っているように思います。これからは暴力をなくしていければいいと思いますが、なかなか難しいように思えますので、せめて支援させてもらおうと思いました(女性・60代)

・自分自身の人権を持つ。暴力は絶対に悪い。DVは個人の問題ではなく、社会の問題。これからも元気で頑張りたい。いい顔、いいお声です。すばらしいお話でした。DVに

対しての関心を今よりも持てます。ありがとう（女性・60代）

・佐賀の80才の女の人のような生活を私には出来ないと思いました。夫は49才で他界しました（23年余り結婚生活）が1度も暴力を受けたことはありませんでした（女性・60代）

・おもしろくてわかりやすかったです（女性・60代）

・今回伺えたこと、とてもよかったですと思います（女性・60代）

・DVの子どもに与える影響をもっと真剣に考える必要、がまんではなく逃れる勇気が必要と再認識しました（女性・60代）

・いま、話題になっているDV問題について大変大きな問題だなあと思い、自分の過去を話され感銘しました。（女性・60代）

・自分自身の人権を大切にしたいと思った（女性・60代）

・差別をしない、相手を思う心づかい、自己発言をはっきり言いたいと思います。ありがとうございました（女性・60代）

・DVを受けたことはないですが、今はお話を聞き、他人事ではないと思っています。もし、近くでそんなことを見たとき、ほっておけないです。もしかしたら身近な友人も言われず困っているかもしれない。助け合えるような仲間づくりをしようと思いました（女性・60代）

・みんなの努力が一日も早く実って、DVのような問題がなくなればいいと願っています（女性・60代）

・自分の人格を守り、生きる自信をもつ大切さ。人を大切にするという地域社会の目を向上させる大切さを思う（女性・60代）

・講演の内容で、DVをはする方もされる方も、被害者だというのは考えさせられました（女性・60代）

・暴力を振るう人も不幸だったのではないか。自分ではどこに生まれるか分からないが、

自分の人権を主張していくことに自分を見つけた。DV についての認識は女性だけでなく男性にも話し、男の人が暴力を振るう原因も考えなくてはいけないと思った（女性・60代）

・藤木さんの話を聞いて、自分はなんと幸福な中にいるのだと思った。父親は5歳のとき、母は10歳のときと早くなくしたのですが、姉妹は5人仲良く今もがんばっています。これからも先生の話をもっと思い出して頑張ろうと思う。できるかぎりこれからも募金に力を入れていこう。これしか何もできませんが、がんばってください。私はボランティアの中で老人にやさしく思いやりのある人間でいたいと思い、がんばっている（女性・60代）

・自分を大切にすることに感動しました。人権は他人事ではない。意識を高めたいと思いました。（女性・60代）

・ご自分の過去を赤裸々にお話をお聞きし、ご本人を通して私なりにいろいろ思い当たること、私の娘のことが大変な目にあっただと思いました（実は娘は12年前に夫の暴力を受け、子ども2人を抱えて、でも親に頼らず自立の道を選びました。幸いなことに介護の仕事について子どももすくすく育ち今はとても幸せと言っています。今は42歳です）（女性・60代）

・お話の人権をよく考えました。自分の立場を反省し、冷静に判断できる人間でありたい（女性・60代）

・苦悩の中からよく生のびられた、それがどれだけのものであったか感動しました。あらゆる暴力、差別をなくするため、あなたは生かされている。お体をくれぐれも大切にしてください。今日は、私自身迷いを振り切り、取組にのりだします。また助けてください（?60代）

・人のいきざま、いろいろな人生、決して充分恵まれている人生といえなくてもふれあって生きていけるように自分自身に、人権意識を持つこと。暴力はいけないといえるようになりたい（女性・70代）

・講師自身が DV の経験者であるため、身近なことを赤裸々に語っておられたことに感動と、少しでも被害者の助けが出来たらと思う。いまさらながら女性はいかに男性に対して日本ではまだまだ弱い立場になり、そしてそのために社会の中でも泣き寝入りしている人が大勢おられることも知りました。（女性・50代）

・暴力と無縁の人生を送ってまして、藤木さんのスピーチに真実を感じました。（女性・50代）

・どんな環境にあっても一生懸命生きるすばらしさ。自分の心とむきあう大切さ。すばらしい学びでした（女性・50代）

・とても良い講演会でした。DVについてももっともっと真剣に向かっていくことが大事と思いました（女性・50代）

・具体的なDVの実態も聞きたい。原因を知るためにもっと研究結果を聞きたい。社会問題だということ、被害者、加害者どちらも愛情の欠落、社会の理解が大切だと結論。（女性・70代）

・不幸のどん底から這い上がっていかれる話を聞き、本当に自分の生き方に感謝いたしました。心のつぶやきを大切に生きていけたらと思います。（女性・70代）

・まず自分自身が当事者でないことを喜ぶと同時に、その分何かの形で協力ができたらと思い、身近な女性会を通じて募金の協力をさせていただくことでお役に立てたならと感じています（女性・70代）

・大変冷静にご自分の体験を話されるのが感動しました（女性・70代）

・講師の体験からのお話に感動しました。夕陽丘基金の箱も女性会の利用している会館に置いており、僅かながら募金させていただいております。今後とも、現在の自分の環境に感謝しながら少しでもお役に立つならば、募金に協力させていただきます。（女性・70代）

・テレビなんかでよく見て分かっていたと思っていたけど、実生活でいろんな経験をされて頑張ってくられた。こんなに強い女性に出会ったことがない、今現在人助けをされている人生はなかなか出来ることではないと頭が下がります（女性・70代）

・男性は勝手すぎる人が多い（女性・70代）

・話を聞きながら・・・体験していない自分には少し理解できませんでした。自分自身が自分を大切にして、生きていくそのために精一杯努力したい。努力せねばなりません。人を見る目をしっかり養わねばいけないと思います。心から言える自分でありたい（女性・70代）

・世間の変革に流されるのが人生だと思う。悔いのない人生を送るため終わりまで勉強せ

ねばと考えさせられた。(女性・80代以上)

・今日の聴衆は女性がほとんどでしたが、ぜひ男性にもこのような講演をきいてもらいたいと思いました。藤木美奈子さんにはぜひ、マスコミに出ていただいて発言していただきたいと思います(?)